

「夏のボランティア体験」活動報告

この事業は、福祉施設などでボランティアとして福祉体験をすることで、社会福祉への興味・関心を深め、ボランティア活動を身近に感じてもらうために、毎年夏休みに実施しています。

今年度は施設ボランティアコースとして11メニュー（児童、障がい児、高齢者）で81名、福祉体験コースとして3メニュー（手話体験会、非常食づくり、子どもの居場所づくり）に34名の参加がありました。



福祉施設のボランティア活動者からは「周りをよく見ることの大切さ、職員の仕事の大変さが分かった。」という感想や、災害食づくりの参加者からは「鍋でコーヒーゼリーが作れて驚いた。もっと色々な人に体験して欲しい。」という感想がありました。

地域歳末たすけあい「援護金配付事業」のお知らせ



社協
ホームページ

12月に行われる「地域歳末たすけあい運動」で集められた募金を、地域で支援を必要としているかた（世帯）に援護金として配付します。援護金を希望する場合は、申請が必要です。

対象 美里町内に居住し、生活に困窮していて①または②に該当する世帯

① 住民税非課税世帯

※生活保護を受けているかた（世帯）および施設などの入所者は除きます。

② 課税世帯ではあるが、病気、失業、事故、災害被災などの具体的な理由により、所得が皆無となり、生活が著しく困難となったかた（世帯）

申請方法 申請書に必要事項を記入のうえ、地区担当の民生委員または社会福祉協議会へ提出してください。

申請書は、民生委員宅、社会福祉協議会（遺跡の森館内）・役場介護福祉課の窓口にて配付しています。社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。

※社会福祉協議会に申請した場合は、地域の民生委員と申請情報を共有します。

※配付の可否は、審査のうえ決定し、12月中旬に通知します。

※配付決定者には、地区担当の民生委員が自宅に援護金をお届けします。

申請期間 10月13日(火)～11月13日(金)



問合せ＝美里町社会福祉協議会 ☎76-3601

令和8年度

宝くじ助成金で整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業を行っています。宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティ助成事業を実施しています。

このたび甘粕行政区では、宝くじの助成金を受けて、甘粕集会所と甘粕公会堂に下記の備品などを整備しました。



LEDペンダント照明



シーリングライト



ブラケット照明



食器棚



LED照明



折りたたみテーブル



椅子

問合せ＝総務課 自治防災係 ☎76-1115

令和7年度小山川クリーンセンターに搬入されたごみの量について

令和7年度に町内から小山川クリーンセンターへ以下のごみ量が搬入されました。

各家庭においても、家庭ごみが少なくなるよう、減量化・3R + Renewableの取り組みをお願いします。

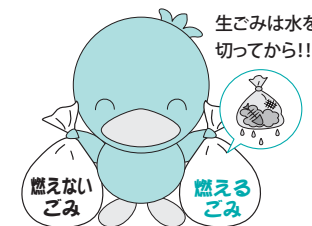
3R…次の3つの英単語の頭文字

Reduce (リデュース): ごみの発生抑制

Reuse (リユース): 再利用

Recycle (リサイクル): 再資源化

Renewable (リニューアブル): 再生可能な資源（物）へ代替する



【単位：t】

	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	リクエスト収集	不法投棄	有害ごみ	資源ごみ
令和7年度	3,400	3,118	158	67	2	2	4	50
令和6年度	3,640	3,315	190	83	4	2	3	43
(前年度比)	-240	-197	-32	-16	-2	0	+1	+7

※各項目は端数処理のため、前年度比の数値は一致しない。

問合せ＝総務課 生活環境係 ☎76-1115